

たいざんぼく 水前寺

Taizanboku-suizenji



医療法人清和会

水前寺とうや病院

老人保健施設 シルバーピア水前寺

シルバーピア水前寺 デイサービスセンター

特定施設 シルバーピアグランド通り

在宅ステーション水前寺

(居宅介護支援・訪問介護)

No.105

2026.10

水前寺とうや病院の建て替えのお知らせ



完成予想図（イメージ）

水前寺とうや病院は、1947年（昭和22年）に東野診療所（東野外科医院）として開業し、1957年に現在地に移転して以来、地域の皆様に支えられ、増改築を重ねながら歩んでまいりました。このたび、現地において建て替え（増改築）を行うことになりましたので、お知らせいたします。

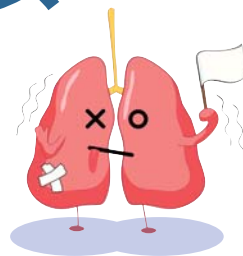
新病院は、鉄筋コンクリート造4階建てで、現時点においては診療科目や病床数の変更予定はありません。本年度に着工し、すべての工事が終わるまでの期間は、3年前後を予定しています。なお、工事期間中も通常通り診療は行う予定です。

具体的な工事計画等につきましては、決まり次第、広報誌や当院ホームページ等でお知らせいたします。引き続き、地域の皆様の健康と福祉に貢献できるよう、職員一同努力してまいります。今後とも変わらぬご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

CONTENTS

- 水前寺とうや病院の建て替えのお知らせ
- 教えて！ドクター / 結核のはなし
- 看護部通信 / 地域交流活動
- 健考茶論 / 寿司ネター一番人気はサーモン〜
- 雑巾をありがとうございます
- 砂取夏祭り
- シルバーピアだより / 老健・通所・特定施設
- 地域交流 / 出前講座

結核のはなし



紀元前から続く結核の歴史

結核の歴史は古く、紀元前1000年頃のエジプトのミイラにも結核性脊椎炎（脊椎カリエス）が見つかっています。日本でも弥生時代後期の弥生人の骨から脊椎カリエスが見つかったり、かなり古くから世界に蔓延していたことがわかります。天然痘が6世紀（飛鳥時代頃）、梅毒が16世紀（室町時代）に日本に入ってきたのと比べるとその早さがわかります。

その理由の一つとして、結核特有の感染様式にあります。結核は、空気感染という極めて強力な感染経路を持つ一方、感染してから発症するまでの期間が長く、発症してからも比較的長期間にわたって活動できるため、感染が広がりやすかったと考えられています。ちなみに、日本の病名として「結核」と訳したのは幕末の蘭学者 緒方洪庵で、結核菌は1882年にドイツの細菌学者ロベルト・コッホによって発見されました。

診断のカギは痰の検査

肺結核の症状は、咳や痰、発熱とよくある症状で、長引くことが特徴です。レントゲンやCTでは、結核を疑うべき所見はありますが実際は画像だけでは鑑別するのは難しく、一般的な肺炎との区別が難しい場合もあります。

診断には痰（喀痰）を調べる検査が重要になります。一般的な細菌を調べる検査とは別に、結核菌を含む「抗酸菌」を調べる検査が必要です。

そのため、結核を疑って検査を行うことが、診断のためにはとても重要になります。

結核菌は、一般の菌と異なり発育が遅く、菌の分裂に要する時間は、大腸菌やブドウ球菌などの20〜30分に対して、結核菌は約20時間かかります。そのため、培養検査でも菌量が少なければ数週間を要し、更に同定検査などで確認するため診断まで時間がかかります。喀痰が出ない場合は胃液培養や気管支鏡で痰の採取または気管支洗浄を行って培養検査に提出します。

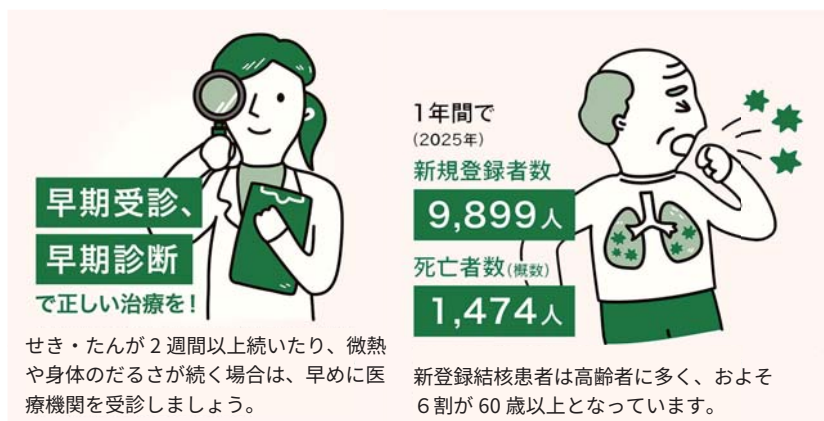
今も続く結核の現状

結核は古くからある病気ですが、現在でも決して過去の病気ではありません。厚生労働省が発表した2025年結核登録者情報調査年報集計結果によると、2025年の新規患者数は9899人、死亡者数は1474人と依然として注意が必要な病気です。

また、結核では「発見の遅れ」も問題となっています。症状が現れてから受診するまでに2か月以上かかっ

た患者の割合は20・4%、受診してから結核と診断されるまでに1か月以上かかった患者の割合は23・2%、症状が現れてから結核と診断されるまでに3か月以上かかった患者の割合は22・7%でした。

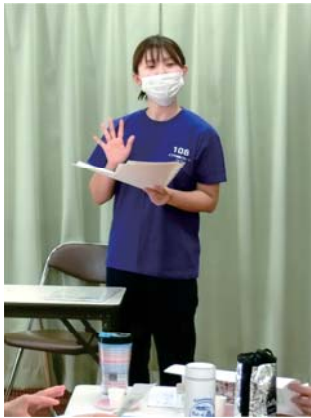
咳や痰が続くときは、放っておかず呼吸器内科への受診が大切です。また、肺炎や肺がんを疑う時も、結核の可能性を念頭に置き、喀痰抗酸菌検査を行うことが重要です。



出典：厚生労働省ホームページ（令和8年度版 結核・呼吸器感染症予防週間及び非結核性抗酸菌症啓発週間ポスター）より

「アロマオイルを使用したセルフハンドマッサージ」 の講座を開催しています！！

水前寺とうや病院 障害者等一般病棟 看護師 / アロマタッチセラピスト
守田 麻弥



看護部では地域活動の一環として地域のサロンに出向き、アロマオイルを使用したセルフハンドマッサージやケアを行っています。8月26日には出水校区、9月16日に健軍2町内のサロンで出前講座を行いました。講座では、アロマの効用や各精油の特徴を説明した後、参加者の皆さんにそれぞれラベンダー、ペパーミント、オレンジ、ゼラニウムの4種類の精油の香りを体験していただきます。そして好きな精油を選んでオイルと混ぜ、自分だけのアロマオイルを作っています。4種類の精油の中では、馴染みのある柑橘系のオレンジとローズのような甘い香りがするゼラニウムが人気で、完成したアロマオイルを用いてセルフハンドマッサージを行っています。

アロマオイルを作成した後は、ラッピング袋に入れ持ち帰っていただいています。プレゼント感が出ると好評です♪



出水サロンへの出前講座の様子

会場中にアロマオイルの良い香りが広がり、心地よい空間となります。特に女性の参加者の方には好評で「リフレッシュできた」「この匂いは好き」といった声が聞かれます。香りを通じて参加者同士で思い出話に花が咲いたり、毎回盛り上がりがあります。また「他にどんな精油があるのか？」など興味をもってくださいる方も多く、こちらも嬉しく感じています。

ここからは、アロマタッチセラピストとして精油の効能についてお伝えしたいと思います。

まずアロマタッチとは、特定の動作と順序を用いてエッセンシャルオイルを背中と足に塗布して行うものです。人の手が触れることによる独自の効果とエッセンシャルの力を組み合わせアロマオイルの効果を最大限に引き出すことができます。私は、講座を受講し手順を習得しました。

精油には様々な種類があり、香りの特徴や活用法も異なります。例えば、オレンジは、不安解消、整腸作用があり、掃除（キッチンの油污れ等）にも役立ち、ゼラニウムは、ストレスや緊張を和らげ、若返りの精油とも呼ばれています。

病棟では、精油を使った消臭スプレーを作成しオムツ交換後に使用しています。香りがよく消臭効果も高いため、患者さまやスタッフにも好評です。

香りは脳に0.2秒ほどで届き、痛みの感覚よりも早く脳に伝達されると言われているため、精油を選ぶ際は高品質なものを選ぶことが大切となります。精油はスプレー、芳香剤、虫除け、掃除など用途が豊富なので楽しんでいただけたと思います。アロマを取り入れた生活を始めてみませんか？

寿司ネタ 一番人気は サーモン



を守り続け、定番のマグロは2位に甘んじています。和食の王道寿司文化は、太平の世が長く続いた江戸でファストフードとして庶民の間に広がりました。当然、冷蔵技術が無かったため、近海物の旬の魚をネタに用い、四季を感じる日本食として熟成されました。

寿司ネタにサーモンが登場するのは1985年以降のようです。天然サーモンにはアニサキス等の寄生虫がいるため、生食は御法度で、焼き(ちゃんちゃん焼き等)、塩漬(け塩鮭)、冷凍処置(ルイベ)で親しまれていました。1980年代に入り、

ノルウェーでサーモン養殖が盛んに行われるようになり、市場開拓のため寄生虫のいない(アトランティック)

ク)サーモン(サケではなく、あえて英名を当てた)を生食用として日本へ売り込みました。1990年代に回転寿司チェーンが寿司ネタに取り入れると子供を中心に人気は爆発し、寿司ネタ1位に躍り出ました。更に健康志向の強い海外セレブを中心に和食ブーム(寿司、生魚食)が起こり、カリフォルニアロール、抗酸化作用の強いアボカドにも合う食材として注目され、広く世間に知れ渡りました。

魚離れと健康への影響

生食サーモン人気は今も持続し、国産青森サーモンも頑張っております。

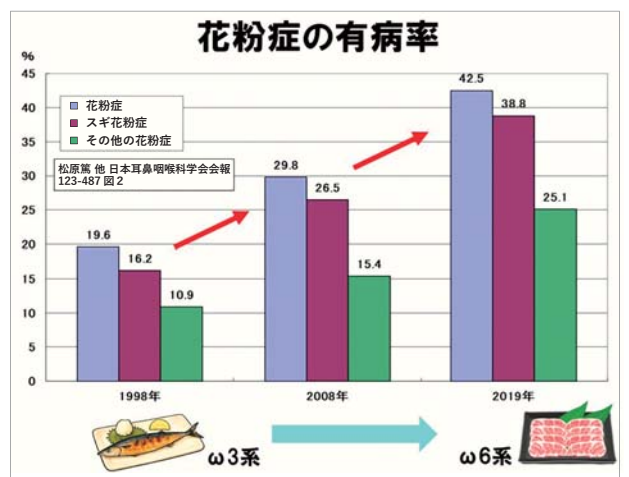
ですが、日本の水産業自体は1984年をピークに漁獲量は減少の一途を辿っています。2026年秋に水揚げされた旬サンマが一尾4千円とニュースになりました。一昔前まではサンマは秋の味覚として庶民の味方で、食卓の主役でした。今ではサンマ定食も千円は当たり前、しかも目刺しみたいに小さく、高級魚の仲間入り感があります。

漁業不振の背景には、日本人の魚離れもあります。消費量で見ると、2011年に魚食は肉食に逆転されています。翌年にサーモンが寿司ネタ1位に躍り出たとは皮肉な縁です。ただ世界的には漁業は未だ成長産業のようです。

魚肉中のイコサペンタエン酸(EPA)、ドコサヘキサエン酸(DHA)を含むω3系不飽和脂肪酸は動脈硬化に抑制的に働くことが示されており、心血管系死亡の多い海外で消費量は伸びています。同じアジア圏でも中国の魚消費量は、世界の消費量の実に35%を占めています。また肉類に多いアラキドン酸(AA)等のω6系とω3系(魚食)のバランスはω6系(肉食)過多(現在の日本人)で花粉症等のアレルギー疾患の増加が示唆され、魚肉に多いビタミンDは免疫制御(免疫系の暴走を抑制)、骨代謝に重要な役割を果たし、我々の恒常性維持に貢献しています。

サバを例に挙げるとノルウェーでは漁獲枠と漁獲量(実際に獲った量)はほぼ一致(100%)します。しかし日本では漁獲量は漁獲枠の60%程度です。これが何を意味するか?そもそも漁獲枠の設定自体がサバ読みで間違っており(獲れる量を過大申

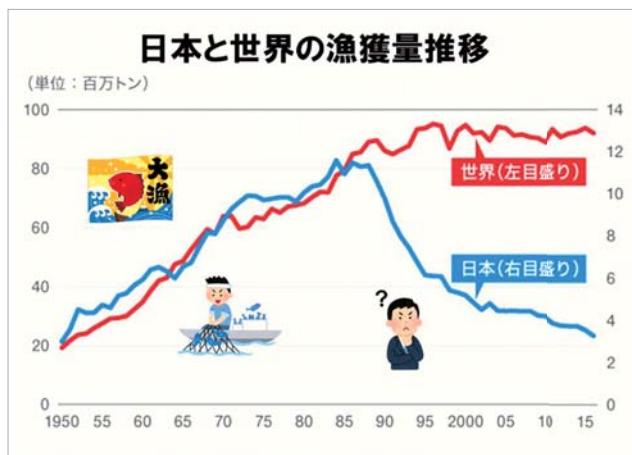
花粉症の有病率



日本とノルウェーの漁業の違い

ノルウェーの漁業は発展進歩しているのに、日本では何故衰退しているのでしょうか? 漁業は自然の恵みの上に成り立っており、乱獲を避けるために漁獲枠(獲って良い量)の設定があります。漁獲枠は科学者が自然生態系データを基に漁獲可能な量を算出し、気候変動等のデータも加味し設定されます。

サバを例に挙げるとノルウェーでは漁獲枠と漁獲量(実際に獲った量)はほぼ一致(100%)します。しかし日本では漁獲量は漁獲枠の60%程度です。これが何を意味するか?そもそも漁獲枠の設定自体がサバ読みで間違っており(獲れる量を過大申



告・評価)、将来のために残しておきたい未産卵な個体まで乱獲(成長乱獲)している可能性があります。他の要因として気候変動、中国等の巨大消費国の新興はあるにせよ、本質は獲り過ぎて魚が居なくなつたが実情のようです。バイキングの国ノルウェーで漁業は国の主要産業でした。水産資源保護の観点からいち早くサーモン養殖に乗り出し、成果を上げ、今に至っています。

ただ、養殖にも陰の部分存在します。過密状態での養殖に感染症は付きもので、抗菌薬、ワクチン投与等で対策が取られます。抗菌薬の使用過多は、養豚、養鶏場で薬剤耐性菌を増加させ、人への感染脅威としてWHOも警鐘を鳴らしています。

サーモン養殖も感染症対策が重要な鍵で、極力人の出入りを制限し、養殖場入場前消毒の徹底(菌・ウイルスを持ち込まない)などの対策が取られているようです。

和食の未来を考える

2013年にWASHOKU(和食)はユネスコ無形文化遺産に選定され、世界に広く認知されました。和食を代表する寿司は『米』と『魚』がメインです。米消費量も魚消費に先んじて1962年をピークに減少の一途です。昨年は米不足→令和の米騒動も記憶に新しい所です。

開国後のグローバル化の波は我が国の食を米食↓粉食(小麦食)、魚食↓肉食へと導きました。稲作、漁業衰退の背景にはグローバル経済の中で労働対価型経済(美味しい米、魚は高く売れる)から投資型経済(生産主体でなく半導体など金儲けが期待出来る産業への投資)に移行しているのも一因と考えます(例:TSMC進出↓農地が工場へ)。市民生活は物価高騰でとても豊かとは思えませんが、相反するように投資対象の株価は上昇し、好景気が持続していると経済アナリストは解説します。

寿司ネタもマグロからサーモンへ様変わりし、昨今の流れに違和感・危機感を抱いているのは僕だけでしょうか?

第8回 砂取夏祭り

8月22日(土)
砂取小学校グラウンド



前月の熊本地震の影響により近隣の祭りが相次いで中止となる中、主催者の「子どもたちの居場所を作り、地域に活力を取り戻したい」との強い思いから開催が実現しました。

シルバーピア水前寺からは、職員4名が出店販売として参加しました。栄養部特製の「杏仁豆腐」の販売を行い、リピートしてくださる方も多く無事に完売となりました。また、水前寺とうや病院から2名、救護班としても参加しました。当日は38℃という猛暑の中ではありませんでしたが、熱中症対策が強化されており、救護対象者を出すことなく安全な運営をサポートさせていただきました。

会場にあふれる子どもたちの弾ける笑顔から多くの元気を頂き、地域の深い絆と活気を実感する一日となりました。今後も地域社会の一員として、皆さまの笑顔と安心に寄り添う活動を続けてまいります。

雑巾を ありがとうございます ございます

今年も砂取校区老人会福寿会様より、手作りの雑巾をたくさん頂きました。

頂いた雑巾は、当法人の各施設で大切に使用させていただきます!!



老人保健施設 シルバーピア水前寺



施設で取り組むリハビリテーション

シルバーピア水前寺では、利用者様一人ひとりの「その人らしい生活」を大切にしながら、日々の生活につながるリハビリテーションに取り組んでいます。

歩行練習や立ち上がり、階段昇降などの身体機能訓練だけでなく、着替えやトイレ、食事など、日常生活に必要な動作の練習も行っています。また、集団での体操やデザート作り、ハンドマッサージなどのレクリエーションを取り入れ、楽しみながら身体を動かす機会も大切にしています。



当施設では、以下の専門職が在籍し、それぞれの専門性を活かしながら、ご利用者様の生活を支援しています。

PT (理学療法士)

立つ・歩く・座るなどの基本動作や身体機能の維持・向上を支援します。歩行練習や筋力・バランス訓練などを行い、安全な生活につなげます。

OT (作業療法士)

着替え・トイレ・食事などの日常生活動作や、趣味・役割など「その人らしい生活」を支援します。生活の中でできることを増やし、自信や意欲につなげます。

ST (言語聴覚士)

話す・聞くなどのコミュニケーションや、食べ物を安全に飲み込むための支援を行います。安心して人と関わり、食事を楽めるようサポートします。

DH (歯科衛生士)

口腔内の状態確認や口腔ケアを行い、お口の健康を支援します。口から食べる楽しみを維持し、全身の健康にもつながるよう支援します。

利用者様の体力や生活状況、目標はそれぞれ異なります。そのため、専門職が状態を確認しながら、一人ひとりに合わせたリハビリテーションを提供しています。

「自分でできることを増やしたい」「もう一度、自宅で生活したい」「好きなことを続けたい」「いつまでも自分の口から食事を楽しみたい」など、それぞれの思いを大切にし、できることを少しずつ増やし充実感を得ることを目指しています。

また、自由に身体を動かすことが難しい利用者様にも、少しでも「心地よい」「楽しい」と感じ、笑顔になっていただけるような関わりも大切にしています。

これからも多職種が連携し、利用者様が安心して自分らしく過ごせるよう、支援してまいります。



地域交流

健軍

健軍2町内サロン

7月15日

水前寺とうや病院の長谷川医師による「認知症について」の講話が開催されました。物忘れとの違いや代表的な原因疾患、症状・治療のほか、軽度認知障害(MCI)について解説。食事や運動、他者とのコミュニケーション、目や耳の機能維持といった予防策や早期受診の重要性が伝えられました。



健軍

健軍4町内サロン

9月2日

シルバーピア水前寺の濱崎相談員による「高齢者の住まいの話」の講話が行われました。

これからの住まいについて、非常に興味深い内容だったため、参加者は熱心に話を傾け、傾かれる姿が見られました。最後に、入居を希望する際は、施設を見学し、職員から説明を受けることが大切であるとの説明がありました。



出水

出水南7町内サロン

9月28日

シルバーピア水前寺の野田管理栄養士による「血圧と塩分が気になる方へ減塩の工夫」の講話が行われました。塩分チェックシートでの振り返りの後、出汁の効いた味噌汁や塩分4%・10%の梅干しの試飲・試食体験を実施。参加者は楽しみながら減塩を身近に実感し、積極的な質問も飛び交う健康意識の高まりを感じる時間となりました。



シルバーピア水前寺 デイサービスセンター



敬老の日を民謡で祝う

9月21日 月曜日（敬老の日）に【敬老会】を開催しました。

この日は「懐かしい曲を聴いて唄ってセロトニンを出しましょう!!」と題した会でした。

ボランティアとして、田中祥子様（キングレコード所属、民謡歌手）のお力添えにより、主宰されている民謡の会「光祥会」様にお越しいただきました。

「世界の国からこんにちは」から始まり、「おてもやん」「牛深ハイヤ節」など、会場を巻き込んだ歌唱で楽しませていただきました。三味線の披露もありましたよ！（^^）

最後は、「上を向いて歩こう」で会場全体が1つとなり、元気な気持ちになり幸せホルモンが活性化しました。利用者さま、実習生、職員でお祝いカードを作成し、プレゼントしました。



特定施設 シルバーピアグランド通り



敬老会を行いました

9月16日に敬老会を行い、今年は米寿（88歳）3名、卒寿（90歳）5名、白寿（99歳）5名、そして百寿（100歳）が2名の計15名の方を表彰しました。皆さま笑顔で生き生きと生活されており、年齢を感じさせない若々しさがあります。そんな皆さまを敬う気持ちを忘れず、職員一同、思いやりを持って接していきたいと改めて感じました。

表彰式の後には、ボランティア「フラハラウナニハウボノ」による本格的なフラダンス。優雅で美しくしなやかな動きと癒しのハワイアンミュージックに包まれ最高の時間となりました。

毎週金曜日の「フラの会」に参加している入居者さまは髪飾りをつけて音楽が始まると自然に体が動き始め、笑顔いっぱいになり感激されていました。



今年は15名の方が表彰されました



卒寿

おめでとうございます！

私達は最年長の100歳！
まだまだ若いもんには
負けんといばい！



優雅なフラダンスが華を添えます♪



自然と体が動いて・・・



最後は全員で記念撮影♪



水前寺とうや病院

TEL 096-384-2288

〒862-0950 熊本市中央区水前寺 5 丁目 2-22

受付時間 8:30～11:30 13:00～16:30

診療時間 9:00～12:00 13:30～17:30

休診日 土曜午後・日曜・祝日

※2026 年 4 月より土曜外来（午前中）は毎週診療しております

診療科目 内科・呼吸器内科・循環器内科・消化器内科・
脳神経内科・リハビリテーション科

【水前寺とうや病院 外来担当医師表】

2026 年 10 月

	月	火	水	木	金	土
午前	内科・循環器内科 松永 敏郎	内科・脳神経内科 今村 重洋	内科・循環器内科 松永 敏郎	内科・呼吸器内科 藤井 慎嗣	内科・呼吸器内科 濱本 淳二	担当医
	内科・消化器内科	内科・循環器内科	整形外科	内科・脳神経内科	内科・循環器内科	
	平岡 昌晃	外村 洋一	有住 裕一	長谷川 智子	本多 剛	
	内科・リハビリテーション科	内科・呼吸器内科	内科・リハビリテーション科	※休診 内科	2・4 週 頭痛外来	
	東野 孝治	濱本 淳二	東野 孝治	依光 里香	長谷川 智子	
内視鏡		平岡 昌晃		平岡 昌晃		1 週のみ
午後	内科・呼吸器内科 藤井 慎嗣	内科・循環器内科 本多 剛	内科・消化器内科 平岡 昌晃	整形外科 有住 裕一	内科・循環器内科 外村 洋一	
	※休診 内科	※休診 内科	摂食嚥下外来	※休診 内科	内科・消化器内科	
	依光 里香	依光 里香	東野 孝治	依光 里香	平岡 昌晃	
		整形外科		内科・循環器内科	整形外科	
		森 修		松永 敏郎	森 修	

※休診：当面の間休診となります。診療は内科の代行医が行います。

※木曜午後の松永医師：再診のみ予約制。

【予約制】■睡眠時無呼吸症候群外来（月曜の午後、火曜の午前）

■頭痛外来（第 2・4 金曜の午前） ■摂食嚥下外来（水曜の午後）

●初診の方は、事前にお電話での予約をお願いしております。

●再診の方は、予約票に記載されている予約日時をご確認の上、ご来院ください。

●企業様の健診も行っております。●産業医お引き受けいたします。

点線で切り取って折りたたむと診察券サイズです

基本方針

1. 患者の権利と意思を尊重したチーム医療を提供します
2. 保健・医療・福祉が一体となった地域に信頼される病院を目指します
3. 技術知識の習得と質の高い保健・医療・福祉サービスを提供します
4. 健全なる経営活動と安定した経営基盤を構築します

患者の権利

1. 良質な医療を受ける権利
2. 選択の自由の権利・セカンドオピニオンを求める権利
3. 自己決定の権利
4. 代行者による権利
5. 情報に対する権利
6. 機密保持を得る権利
7. 健康教育を受ける権利
8. 尊厳を得る権利
9. 宗教的支援に対する権利

日本医療機能評価機構
認定第 JC1589 号

〒862-0950 熊本市中央区水前寺 5 丁目 8-15

老人保健施設 シルバーピア水前寺

TEL 096-384-3399

シルバーピア水前寺 デイサービスセンター

TEL 096-234-6654

〒862-0951 熊本市中央区上水前寺 1 丁目 6-5

特定施設 シルバーピアグランド通り

（サービス付き高齢者向け住宅） TEL 096-386-0020

在宅ステーション水前寺 シルバーピアグランド通り内

居宅介護支援事業所 TEL 096-384-3119

訪問介護事業所 TEL 096-384-2771

とうや医療福祉グループ

医療法人清和会

平成とうや病院

内科・呼吸器内科・循環器内科・消化器内科・
脳神経内科・リハビリテーション科

〒862-0963 熊本市南区出仲間 8 丁目 2-15 TEL 096-379-0108

社会福祉法人百八会

特別養護老人ホーム シルバーピアさくら樹

〒862-0916 熊本市東区佐土原 3 丁目 12-26 TEL 096-365-5533

水前寺とうや病院 診療実績（2026 年 7 月～9 月）

外来延べ患者数	4,243 人	入院延べ患者数	11,931 人
（1 日平均 62.0 人）		（1 日平均 129.6 人）	

地域包括ケア病棟 在宅復帰率 79.9 %

回復期リハ病棟 在宅復帰率 89.5 %

在宅復帰率は 2026 年 4 月～9 月を算定基礎としています